

家電製品協会

# 受験申請がスタート

家電製品協会認定センター（西崎義信センター長）は、春と秋の2回「家電製品アドバイザー」「家電製品エンジニア」「スマートマスター」の認定試験を実施しているが、この3月に第40回（第2回CBT方式）試験を実施する。前回は9月試験に続き、PCを活用し受験者の都合に合わせて受験日・会場を選択できる「CBT（Computer Based Testing）方式」を採用。同センターでは、今後も同方式を継続して正式に定式化し、試験会場は全国約280箇所、試験期間は3月1日から3月14日の14日間、受験者の都合に合わせて受験日を選択する。受験申請受付期間は1月1日から2月2日まで。

## 「家電製品アドバイザー」

## 「家電製品エンジニア」

## 「スマートマスター」



西崎義信認定センター長

◎受験者の都合に合わせて会場と受験日を選択が可能  
 家電製品協会認定センターでは、家電製品アドバイザー・エンジニアと、スマートマスターの資格認定制度を運用しており、年2回、春と秋に認定試験を実施している。

家電製品アドバイザーは、家電の販売店等、店頭での接点は必須とされる資格として浸透しており、16年に導入されたスマートマスターも、スマートフォンを得意とする若い世代のスペシャリストを育てる資格として、多方面から注目を集めている。20年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、春に予定していた認定試験は中止となったが、同9月に開催された認定試験では、これまでに全国一斉実施してきた試験方式に代えて、PCを用いて受験者の都合に合わせて受験日・会場を選択できる「CBT方式」を導入した。

CBT方式の特長としては、まず「密回避」が挙げられる。試験会場は全国約280箇所に分けて設けられることから、従来の試験のように同じ会場に多数の受験者が集まることはない。

### 資格認定試験、第40回（第2回CBT方式）

会が拡大。さらに、ほぼすべてのオペレーシ

ョンが電化されることにより、予約していた受験日・場所は3日前まで変更可能になる。それによって、仕事の兼ね合い等によつて柔軟な対応が可能になる。同時に、体調不良の場合は無理をしなくてよいというメリットもある。



資格認定総合情報サイト  
 最新の知識と情報で  
 お客様のニーズに応える  
 プロフェッショナルになる

スマートマスター (Smart Master) | 家電製品アドバイザー (Appliance Advisor) | 家電製品エンジニア (Appliance Engineer)

家電製品協会認定センターのホームページから  
 同時一斉型から適時分散型の試験スタイルへ  
**CBT方式試験**  
 Computer Based Testing  
 新型コロナウイルス感染症にも対応  
 試験日と試験会場が選べて受験機会が拡大

受験者の都合に合わせて受験日・会場を選択できる「CBT方式」を導入

センターでは後の試験についてはCBT方式を継続して採用することを正式に決定した。この3月に実施予定の第40回（第2回）CBT方式試験は、3月1日から3月14日の14日間、試験は全国のCBT専用試験会場約280箇所で行われる。会場

前回は初のCBT方式で3,935名が合格。受験者に対する試験後のアンケート調査でも、新方式を評価する声が多数をお占めたという。このように、前回試験後の検証結果からも受験者にとって利便性は大きく向上したとの結果が得られた。また、「密回避」にも有効であることから、認定

所在地は全都道府県をカバーしている。受験申請受付期間は、2月1日から2月22日の23時59分まで、家電製品協会認定センターのホームページより、インターネットで申請を受け付けている。試験の結果はホームページにて4月10日頃に発表予定で、合格者には5月1日付で資格が交付される。

■ 試験実施要領 ■  
 2021年3月 第40回  
 (第2回CBT方式)

- 試験実施期間  
2021年3月1日(月)～3月14日(日)
- 受験申請受付期間  
2021年2月1日(月)10時～2月22日(月)23時59分
- 対象の認定試験  
 ●家電製品アドバイザー、家電製品エンジニアおよびこれらに関連するエグゼクティブチャレンジ  
 ●スマートマスター
- 試験会場  
 全国のCBT専用試験会場：全都道府県約280箇所

・資格更新実施要領

- 更新対象者  
現在保有している資格の有効期限が2021年4月30日の方
- 更新申請期間  
2021年2月1日(月)～4月30日(金)
- 資格更新申請の方法  
家電製品協会認定センターのホームページよりインターネットで申請を受け付ける。

また、有効期限が本年4月30日の各資格更新の申請についても、受け付けを開始した。昨年、新型コロナウイルス感染症の拡大により、暮らしを取り巻く環境が大きく変化した。そして進行して、時代はDX化の波が押し寄せ、IoT、AI、ビッグデータ、ロボット、さらには5Gなどの新技術の台頭により、かつてないほどのスピードで日々変化している。

「家電製品アドバイザー」「家電製品エンジニア」「スマートマスター」の認定試験は、このような新たな社会に対応し活躍できる人材の育成に有効な資格試験として、今後も家電業界をはじめ様々な業界から注目を集めるものと期待されている。

◎CBT方式試験の特長

- ① 濃密が増える  
CBT専用試験会場は全都道府県約280箇所あり、オフィスや自宅から近い
- ② 紙からパソコンへ  
パソコンの画面に表示される問題に対してマウス操作によって解答。試験官と代わり、すべてのガイダンスが機械化されており、室内は終始、無言状態を維持している。
- ③ 日消え採点・合否判定  
試験の結果はホームページにてお知らせ（4月10日頃を予定）。合格された方には5月1日付にて合格を交付。

◎安心の試験会場  
 試験会場は室内の換気や設備、仕舞の消毒、手指の消毒やマスクの着用などの対策標準化しており、一定水準以上の感染防止対策が維持されている。